

令和元年11月18日
北海道運輸局観光部

阿寒湖温泉でペットボトルごみ削減に向けた実証事業を開始します

～誰もが給水できる「給水スポット」の設置～

観光地が長きにわたって旅行者を受け入れていくためには、経済・社会・文化・環境等の様々な観点から十分配慮された持続可能な観光となっているかが重要とされており、国際的な関心が高まっています。

阿寒湖温泉においては、GSTC国際認証制度の基準・指標を包括的に学ぶトレーニングプログラムを実施しましたが、持続可能な観光に関する実践的な取組の第一歩として、ペットボトルごみを減らすための実証事業を開始します。

※GSTC=Global Sustainable Tourism Council (グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会)

UNWTOを含む約30の国際機関等から構成される組織、持続可能な観光に関する基準を策定。

1. 実証事業概要

実施期間 令和元年 11月 20日 (水) ～

実施地域 釧路市 阿寒町 阿寒湖温泉

実施内容 ●給水スポット7箇所を選定し、案内表示POPを設置する(別紙1参照)。

- ①阿寒湖まりむ館、②阿寒湖アイヌシアター「イコロ」、③阿寒湖バスセンター、④阿寒湖畔エコミュージアムセンター、⑤阿寒湖畔キャンプ場、⑥(財)自然公園財団第1駐車場、⑦(財)自然公園財団第2駐車場

※④～⑦は令和2年5月から開始します。

●ローソン阿寒湖温泉店・阿寒湖温泉4丁目店に給水スポットMAPを設置する(別紙1参照)。

●猛禽類医学研究所とサーモス(THERMOS)がコラボレーションしたマイボトルを販売。

●Refill My Bottleアプリ、My Mizuアプリを活用した給水スポットの周知

2. 取材対応

実施日時 令和元年 11月 20日 (水) 午前10時00分

実施場所 阿寒湖まりむ館(釧路市阿寒町阿寒湖温泉2丁目6-20)

取材内容 ・阿寒湖まりむ館における給水スポットのPOP設置とマイボトル販売状況
・取材を希望される場合は、事前にご連絡願います。

【本発表に関する問い合わせ先】

北海道運輸局観光部観光企画課 担当:実重、田中 TEL:011-290-2700

北海道運輸局釧路運輸支局 担当:西崎 TEL:0154-51-2522

●給水スポットPOP（給水スポット7箇所を設置）



●給水スポットMAP（11月～4月）



●給水スポットMAP（5月～10月）

